【別紙】

No. 1　駅前広場関係について

番号	意見等の概要	町の考え方
1	・足湯は安全で快適な現在地に残すべき。 ・足湯の改札口正面への移設に反対し、配置を工夫すべき。 ・足湯の中央配置を再考し、安全性を確保すべき。 ・足湯は安全で安心して使える場所に移すべき。 ・足湯とモニュメントは現在地に残すべき。	安全性と快適性を検証し、現位置付近も含め、利用しやすい配置を再検討します。
2	・足湯を継続管理できる運営体制を整備すべき。 ・有償委託等で足湯の管理体制を確保すべき。 ・足湯の有償管理に必要な予算を確保すべき。	持続可能な維持管理体制の構築を検討します。
3	・地域色を反映したモニュメントと日常や観光の利便性を備えた駅前広場にすべき。	地域資源を生かした意匠や機能を検討します。また、必要な利便機能は関係者と連携し検討します。

No. 2　交通関係について

番号	意見等の概要	町の考え方
1	・バス、タクシー、一般車乗降場の併設は接触事故や通学の危険があり、再考すべき。	安全な配置、路面の色分けなどを検討し、通行の安全性を高めます。
2	・現在の人の流れを踏まえると、駅前中央付近の歩道は不要。 ・広場を確保するため道路沿いの歩道は廃止すべき。	歩道の必要性が高く、安全性を前提に歩道配置を検討します。
3	安全確保と空間活用のため横断歩道を移すべき。	安全性を最優先に、横断歩道の配置を検討します。
4	・バス乗降場を集約し、タクシー乗り場を駅側改札近くに配置すべき。	乗降場配置及び台数等は関係機関との協議を行っております。
5	・駅前広場と通路を拡幅し、車両と歩行者の安全を確保し、案内所を商工会館へ移転して交流拠点化すべき。	用地や費用を精査し、実現可能性を検討します。また、案内・交流機能を含め、施設配置を検討します。
6	・送迎実態に即した安全な交通動線を整備すべき。	安全性を検証し、待機場所や運用ルールを明確に示します。
7	・利用実態と積雪を踏まえ交通動線を再検証すべき。	除雪動線や雪捨て場を含め、計画を検証します。

No. 3　駐車場・駐輪場関連について

番号	意見等の概要	町の考え方
1	・西駐車場は町民の交流場所として活用すべき。 ・西駐車場の車両通行やイベント利用を明確にすべき。 ・広場や芝生より交通、駐車機能を優先すべき。	駐車需要を考慮し駐車場として整備しますが、地域ニーズを踏まえ、多目的活用を前提に検討します。
2	・冬季対策と整備後の駐車場運用を明確にすべき。	除雪動線や雪捨て場を含め、計画を検証し、料金等の運用方針を検討します。
3	・記念碑の視認性を保つため駐輪場を移すべき。	記念碑の視認性に配慮し、利用動線と景観を踏まえ、配置を検討します。

No. 4　その他

番号	意見等の概要	町の考え方
1	・整備イメージに実測値や寸法を明記すべき。	イメージ図のため、実測値や寸法の表示は予定しておりません。
2	・観光案内、交流機能を高め、浜坂らしい空間整備を進めるべき。	地域資源を生かした空間づくりを検討します。また、民間活用を含め、案内・交流機能を検討します。
3	・計画過程を明確にし、地域意見を反映すべき。 ・意見聴取を形式化せず、計画を再検討すべき。	検討経過と意見を集約し、計画に反映できるように関係機関と協議します。
4	・利便性と回遊性を高め、継続活用できる駅前に。	商店街との回遊性を高める活用策を検討します。